

道連ニュース

2011年6月号 No.60

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

全6議案が議決され、小松・米田理事及び佐藤監事が就任しました

10月に国際協同組合年プレ北海道集会を企画

～道連第55回通常総会が開催～

当会の第55回通常総会が6月23日、ホテルポールスター札幌で開催され、議案全てを議決しました。代議員定数は32名(昨年比△4)で、実出席19名(同+4)・他は書面出席でした。議長はコープさっぽろ平沼治代議員が努めスムーズに執行され、記念講演の設定の関係もあり、初の午前中開催・1時間運営を実現しました。

平戸繁北海道環境生活部くらし安全局長・佐藤均消費者安全課長及び住吉地連事務局長・大嶋ホクネット事務局長の4名の方が来賓としてご参加されました。

始めに、麻田会長理事が代表して開会の挨拶を行い、来賓を代表し平戸局長より激励のご挨拶を頂戴して議事に入りました。尚、東日本大震災の見舞い御礼などを含む29の生協・都府県連合会などからのメッセージが配布・紹介されました。

2011年度活動の重点課題は「会員生協間の協同・連携を図り、様々な組織との連携も広めながら、組合員の生活の安心が広がる事に貢献する」ことです。次の3点も確認しました。①会員生協間の協同・連携を図

ります②「くらし安心課題」を推進するために様々な組織・団体とネットワークを広げます③渉外活動(対行政・対政党)や政策提言などを通じて、地方自治体との関係を強化し、多面的な役割を發揮していきます。理事会内に専門委員会を設置「道連活動の今後のあり方や収支構造を見直し、来年の総会に報告することも確認しました。

国連が呼びかけている、2012年の国際協同組合年のプレ北海道集会として、フィンランドのSOK生協連の国際担当役員サンタ女史(EU生協議長)を招待し、10月6日に企画する旨も報告されました。

役員任期満了に伴い伊藤副会長・大見理事・福田監事が退任され、代表して伊藤貞男副会長が挨拶しました。又、麻田会長より、総会終了後の第1回理事会・

監事会において麻田会長理事、前川専務理事・

伝法特定監事が選出されたこと、及び新任の小松徹人・米田恵子理事・佐藤敦紀監事が紹介されました。

退任挨拶をする伊藤副会長理事



第55回通常総会で挨拶をする麻田会長理事



退任挨拶をする伊藤副会長理事

2011年度道連役員体制

会長理事 麻田 信二(員外)
専務理事 前川 和広(員外)
理事 池内 信(生活クラブ生協専務理事)
" 伊東 完(北海道学校生協理事)
" 小松 徹人
(さっぽろ高齢者福祉生協専務理事・新任)
" 中島 則裕(コープさっぽろ常務理事)
" 中司 誠(北海道労済生協専務理事)

理事 中村 伸司(北大生協専務理事)
" 前濱 喜代美(コープさっぽろ理事)
" 山口 敏文(コープさっぽろ専務理事)
" 米田 恵子
(北海道医療生協常務理事・新任)
特定監事 伝法 政喜(北海道医療生協常務理事)
監事 吉澤 吉雄(北海道住宅生協副理事長)
" 佐藤 敦紀
(大学生協連北海道事業連合常務理事・新任)

第46回コープさっぽろ通常総代会が終了しました

5月下旬から函館地区を皮切りに道内6地区の地区別総代会を経て、2011年6月9日(休)午前10時30分から札幌市教育文化会館にて「第46回生活協同組合コープさっぽろ通常総代会」が開催されました。当日の出席数は本人出席が303名、委任状48名、書面議決書出席が767名の合計1,118名、オブザーバーの組合員、職員等約50名も傍聴の中、全ての議案が可決承認されました。

開会前には2010年度の環境への取組みを10分ほどの映像でご覧頂き、その後議案の提案と審議に入りました。2010年度も厳しい経営環境の中、ちびっこコープデーなど子育て支援の取組みなどで利用者拡大が出来たこと。原価改善の取組みで費用の効率化が進められたこと。店舗は木造建築1号店のECOOP西宮の沢店を新規開店できたことなどが報告されました。また、2011年度方針では原価改善の取組みを継続し経営の堅実性を更に高めること、東日本大震災による被災地支援活動と食品の安全を確保する取組みを進める

こと、子育て支援と環境への取組みを引き続き強めることなどが提案されました。

総代からは「議案討議発言時間、役員報酬、従業員の待遇等の向上」を求める発言1名と「生産者交流活動」「環境活動」の報告を2名に頂き、盛会の中終了となりました。



6月9日、総代1,118名の出席で全議案が承認されました

北大生協 2011年度通常総代会を開催しました

5月26日、北海道大学工学部オープンホールにおいて通常総代会を開催しました。学生・院生・教職員委員会の協力で、当日は本人出席74名、書面議決120名と、オブザーバーや生協職員合わせて50名あまりの参加ですべての議案が可決承認されました。

震災の影響や、就職支援のとりくみ、牛とろ井にかかわっての食の安全などの発言が寄せられ、組合員の関心の高さが現れていました。また学生が生協につい

て話し合える機会をぜひ、という意見もありました。厳しい経営環境の中、組合員の要望を事業活動の中心に据えて身近で役に立つ生協をめざし、また事業を通じて大学や社会に貢献する生協をめざすことを決定しました。



後半ではグループごとに、総代さんたちが直接店長さんたちと交流しました。

あわせて2015年までの中期目標である「北大生協ビジョンとアクションプラン」を決定しました。2004年に策定した「使命とビジョン」での生協の存在意義と任務を継承し、行動・実践計画であるアクションプランを加え、これに沿って各年度をしっかりと実践していくことを決定しました。

後半は食堂、購買など4グループに分かれ、総代さんたちと店長方が直接交流する時間を設け、短い時間でしたが、活発な意見交流がされました。



近年最も多くの本人出席で開催されました。議案はすべて可決承認されました。

＜お知らせ＞

北海道庁所轄部の人事異動 (2011年6月1日発令)

【環境生活部 くらし安全局 消費者安全課 消費企画グループ 生協担当】 * 敬称略

環境生活部長 山谷 吉宏 (新任)
同 次長 中西 猛雄 (昇任)
くらし安全局長 平戸 繁 (新任)
消費者安全課長 佐藤 均 (新任)

消費企画グループ主幹 遠藤 善彦 (新任)
同 主査 梅田 敦史
同 主事 荒木 祐亮